

## シーサイドタウンマスト、 ホームックがオープン

12月22日(木)、シーサイドタウンマスト、ホームック大槌店が再開を果たし、オープンしました。前日から雪が降り、あいにくの空模様でしたが、開店と同時に店内は多くの人でにぎわいました。以前からの店のほかに、銀行や病院、介護支援事業所などもあり、前にも増して生活に密着したスペースとして利用が期待されます。また、店内はかつての面影を残しながらも、新規の店舗が多数参入しており、新しい買い物や交流の場として、たくさんの人の活気ある笑顔が見られました。



## 一年の交通安全を祈願

交通安全祈願祭は1月5日(木)、小鍬神社で行われ、交通安全協会、交通指導隊ほか各関係機関の皆さんが一年間の交通安全を祈願しました。

ボランティアなどによる交通量の増加や仮設住宅生活のスタートによって、道路の通行などにはより一層の注意が必要になっており、参加者のみなさんは町民の安全と交通死亡事故ゼロの継続を願っていました。



## まちの話題あれこれ

### 震災で生まれた絆

#### 西和賀の小学生が吉里吉里小を訪問

12月26日(月)、吉里吉里小学校において、湯田小学校、沢内小学校の訪問交流会が行われました。訪問した2つの小学校は、これまで吉里吉里小学校に対する支援を行っており、感謝の気持ちを示そうと企画されました。交流会は、児童会執行部による進行。訪問した小学校の執行部からはお米や募金が贈呈され、吉里吉里小児童会長の川畑樹音さんが感謝の言葉を述べました。また、全校で合唱「この星に生まれて」をプレゼントしました。

終了後、湯田小、沢内小の児童は、吉里吉里小学校の校舎を見学し、窓から見える海や、屋上にあるプールなどに驚いていました。

吉里吉里小では、震災がきっかけで生まれた絆を大切に、今後も交流を続けていくとのことです。

